

WEB 面接とは？

WEB 面接とは、パソコンやスマートフォンなどのビデオチャット機能を使って行う面接です。
新型コロナウイルスの影響拡大のため、ほとんどの企業が対面の面接を中止し、WEB 面接に切り替えています。
一次、二次面接だけでなく、役員面接も WEB で行う企業もあります。

WEB 面接の流れとアドバイス

I. WEB 面接で使うツールを確認する。

会社から、「〇〇で WEB 面接を行います」という連絡がきます。それに合わせてそのツールを使える環境を整えます。

- ツールの種類(例)
Zoom スカイプ (Skype) ハングアウト LINE 専用ツール (ベルフェイス、appear.in など)

II. 使用する機器を確認する

- PC を使うか、スマホ・タブレットを使うか迷う人もいると思います。PC が準備できれば、PC のほうがおすすめです。PC にカメラがついていることを確認してください。カメラを起動し、事前に自分がどのように映っているか？を必ず確認しましょう。スマートフォンで受ける場合は、画面を固定してください。
- マイクの音声、音量をチェックすること。ネット環境によって音声は大きく変化します。本番で音声に問題が起きると、イメージが悪化したり、自分自身があせったりして、実力を出せません。
- 友人にお願いして、事前に、本番と同じ環境で通話テストを行うと確実ですし、気持ちも少し安心するでしょう。

III. WEB 面接の場所を選ぶ

- 雑音が入らない場所 (面接中にスマートフォンが鳴らないよう注意)
- 背景が片付いている場所。無地の壁があれば、そこを背景にすると自分の顔がはっきり写ります。
- 周りに迷惑がかからない場所
- 通信が安定している場所

現在、大学入構を控える、カフェの休業が多い状況ですから、自宅で受ける人が多いと思います。
特にネットの接続環境、WiFi 設定などを確認してください。

IV. 自分自身の準備をする

スーツなど、会社の人に実際に会いに行くときと同じ服装を着ます。
上半身だけしか映りませんので、顔や胸あたりの印象が強く伝わります。えりのまわりなどを特に気をつけてください。

V. WEB 面接の流れを知る

- 面接の流れは、通常の対面面接と同じです。
- 開始予定時間の 10 分前にはログインしておくで安心です。

- 第一印象は通話を開始した瞬間に決定します。ぱっと画面に映った瞬間に不愛想な表情をしていたり、第一声が暗いと印象も悪くなりやすいため、通話を受ける瞬間から明るい表情を意識しましょう。
- WEB 面接だと、実際に会う以上に日本語力に不安を感じている人も多いですが、あせらず、ゆっくり話しましょう。ていねいな日本語でしっかり話せば、相手にはあなたの気持ちが伝わります。
- 会社を志望する理由、自己 PR, 自分の強み、大学時代にがんばったことなど、面接でよく聞かれる質問については、どう答えるか?を準備しておきましょう。
- 会社の情報や、面接で答えようとするを手元に用意して、見ながら話すことができます。しかし、必ず相手の目を見て話すことが大切です。メモを読んではいけません。目線が動きすぎると、読んでいること、準備が不足していることが相手に伝わってしまいます。
- 「これで面接は終了です」と言われたら、最後にきちんとお礼を言って、相手がログオフ(退室)したことを確認して、自分がログオフしてください。最後まで大切です。

VI. 終わったあとのこと

面接終了後は、お礼のメールを送ると、好感度がアップします。

現在の就職活動では、企業の人と会うチャンスがほとんどないですから、メールをきちんと送る、相手からのメールになるべく早く返信する、などの小さな気づき大切です。「この会社に入りたい」という熱意を伝えられる場面、手段を活用しましょう。自分の日本語が不安で書かない、メールを送らないより、送るほうが、気持ちが伝わります。